

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
飛騨市	神岡船津地区 (朝浦、西漆山、横山、谷・中山、 割石、殿、坂巻)	平成24年8月1日	令和3年3月18日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	18 h a
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	14 h a
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	4.4 h a
i うち後継者のいない農業者の耕作面積の合計	3.1 h a
ii うち後継者のいる農業者の耕作面積の合計	1.3 h a
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	7 h a
(備考) ④の耕作面積は、神岡地域全体の面積である	

2 対象地区の課題

<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 獣害で自己保全管理となった農地も増えている ・ 獣害対策にも費用が必要になるため、その費用をかけてまで農業を続けたいと思わない ・ 高齢化により土地持ち非農家が増えている ・ 米の単価が安いいためモチベーションが低下し、面積拡大ができない要因の一つ ・ 担い手が少なくなった ・ 後継者がいる耕作者もいるが、農業はやらないと考えている人が多い

3 対象地区内における課題に対する取組

<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 獣害対策の研修会など対策の仕方の勉強会の実施 ・ 地区外からの担い手が入りやすいよう集約など環境整備を今後整えていく ・ 作付けできなくなった農地の相談窓口を改良組合で対応していく
